

日立ダイアグモニタ HDM-8000 ユーザー様

日立 Astemo アフターマーケットジャパン株式会社

HDM-8000 ソフトのバージョンアップのご案内

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
診断ソフトをバージョンアップしましたので、下記の通りご案内申し上げます。

敬具

記

1.バージョンアップ内容

ソフト	バージョン	バージョンアップ内容概略	詳細情報 参照先
日産	7.05	対象車両の追加、作業サポート機能の追加を行いました。	9 ページ

2. バージョンアップ手順

2 ページ目からの手順をご参照のうえ、バージョンアップを行ってください。

3. リリース時期

2023年9月13日 19時から、お手元の HDM-8000 のバージョンアップを行うことが可能です。

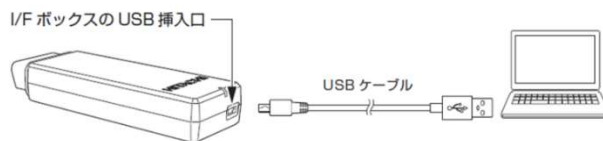
以上

HDM-8000 アプリと診断ソフトのバージョンアップ手順

本手順を実行いただくとすべての診断ソフトとタブレット側アプリが最新版にアップデートされます。個別の診断ソフト、アプリごとにこの手順を行う必要はありません。

【手順 1】

本体キットに同梱の USB ケーブルを使用して、HDM-8000 インターフェイスボックスとパソコンを接続してください。



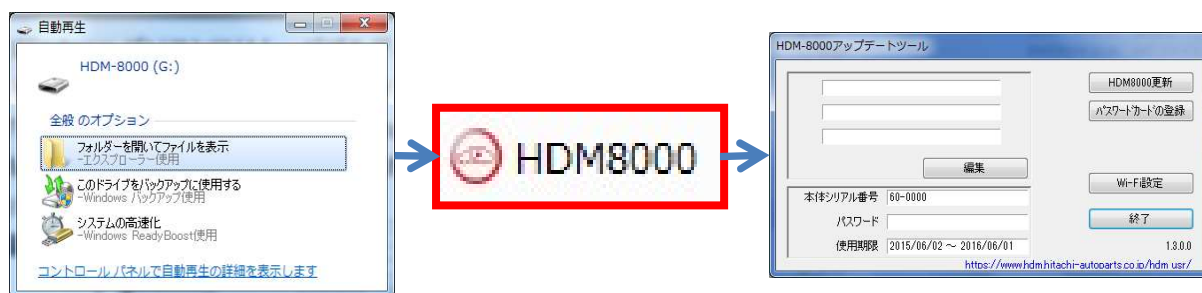
【手順 2】

上記の【手順 1】を行った後、パソコンに表示される内容と下表を照会のうえ、いずれかの手順を行ってください。

パソコンの画面上に表示された内容	次の手順
「自動再生」が表示される	本ページの【手順 A】を行ってください
「スキャンして修復しますか？」という様なメッセージが表示される	本ページの【手順 B】を行ってください
「自動再生」が表示されない	7 ページの【手順 C】を行ってください
「編集ボタンから個人情報保護・・・」のメッセージが表示される	8 ページの【手順 F】を行ってください

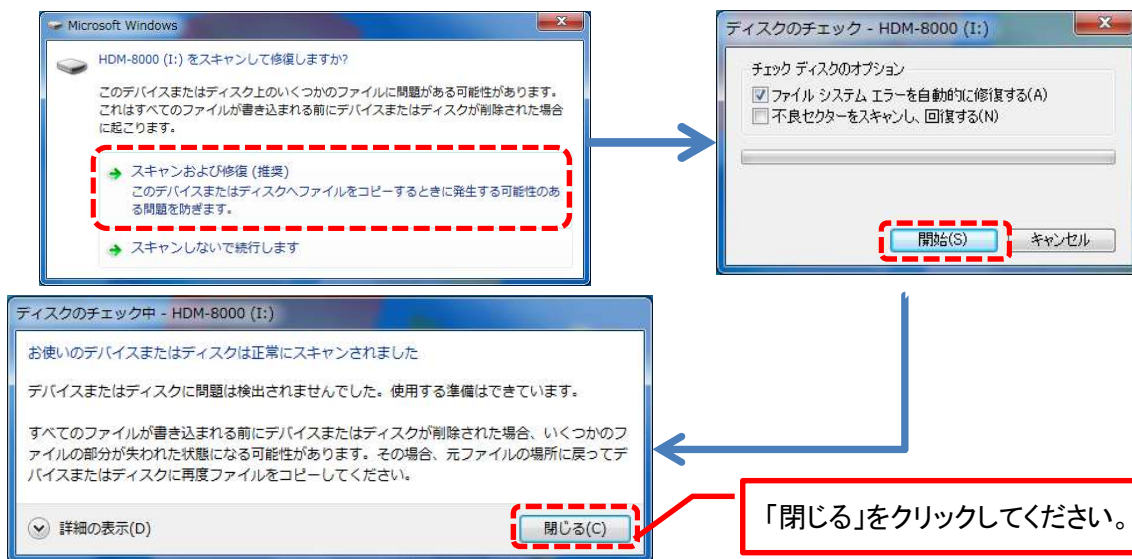
【手順 A】

「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックするとフォルダーが開きますので、フォルダー内にある「HDM8000.exe」のアイコンをクリックしてバージョンアップツールを起動してください。その後、3 ページの【手順 3】へ進みます。



【手順 B】

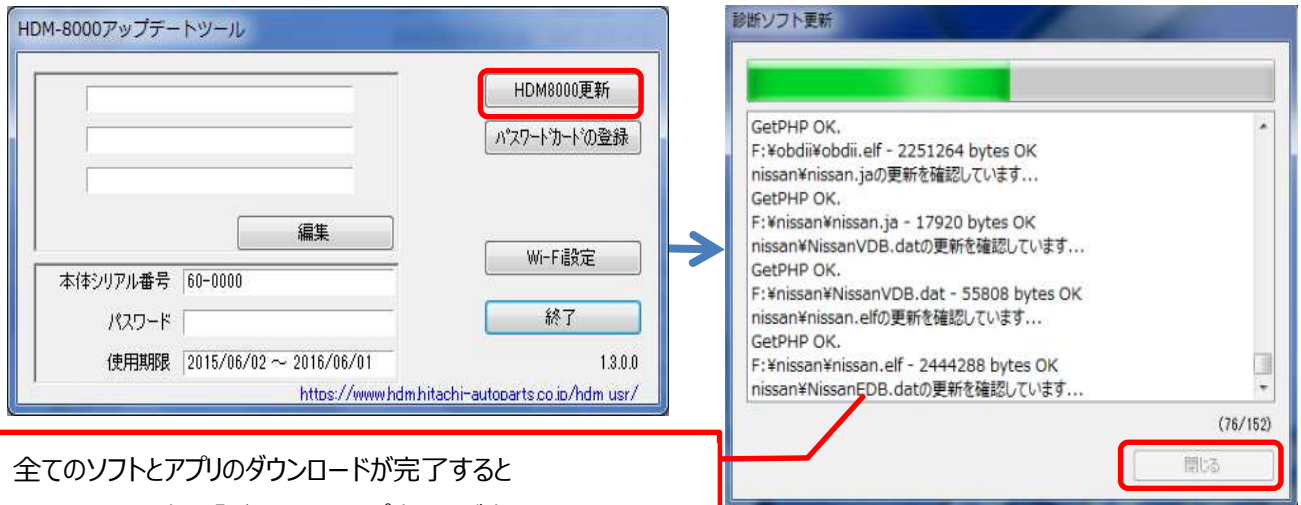
表示内の「スキャンおよび修復（推奨）」をクリックしてください。その後、「ディスクのチェック」が表示されましたら「開始」をクリックしてください。最後に「正常にスキャンされました」が表示されましたら【手順 A】に進みます。



(次ページに続く)

【手順 3】

バージョンアップツールの「HDM8000 更新」をクリックしてください。最新の診断ソフトとタブレット側アプリがダウンロードされます。診断ソフト更新内に「バージョンアップ完了」が表示されましたら、「診断ソフト更新」の右下にある「閉じる」をクリックしてください。

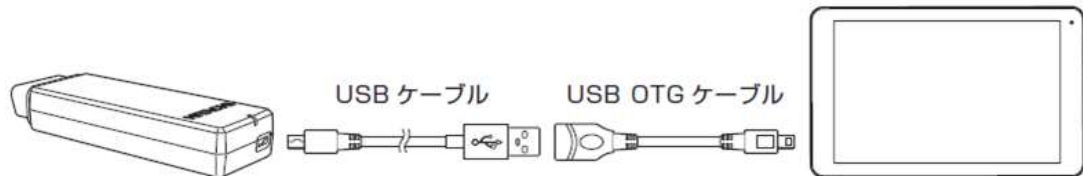


【手順 4】

バージョンアップツールの終了ボタンをクリックし、次に HDM-8000 フォルダを閉じてください。その後、パソコンのタスクバーに表示されている USB のアイコンをクリックして「ハードウェアの安全な取り外し」を実行し、インターフェースボックスをパソコンから取り外してください。

【手順 5】

タブレットの電源を起動し、下図の様に USB ケーブルと OTG ケーブルでインターフェースボックスとタブレットを繋げてください。



【手順 6】

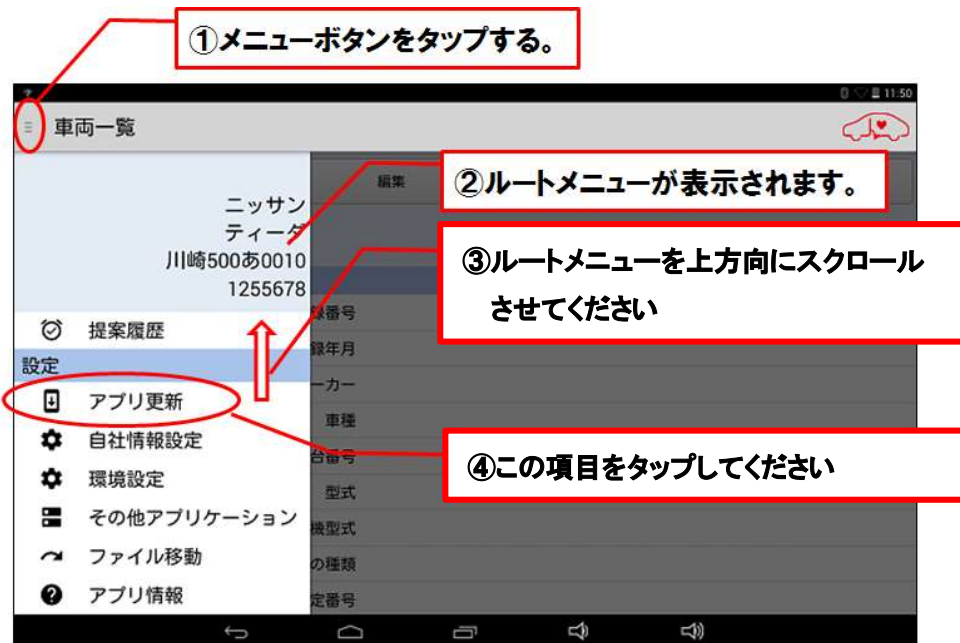
タブレットとインターフェースボックスを接続後、15 秒程度で「SD カードの準備中」が画面左上に表示されます。



(次ページに続く)

【手順 7】

下図の手順でルートメニューを表示させ、「アプリ更新」をタップしてください。



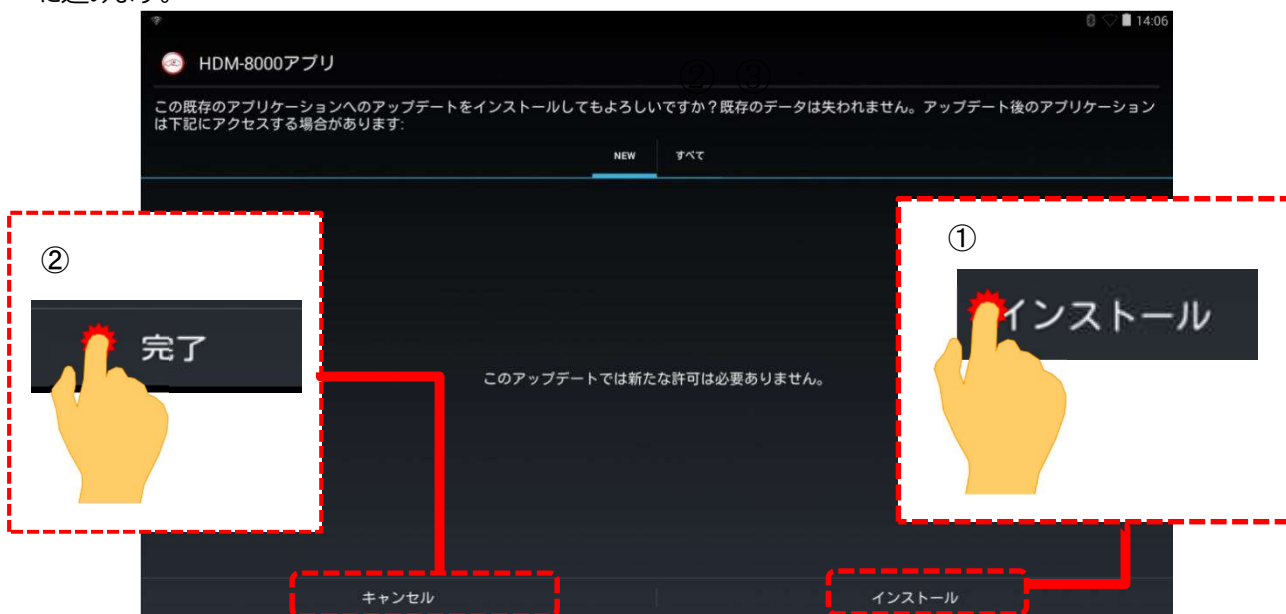
【手順 8】

上記【手順 7】を行った後のタブレット側の表示と下表をご照会のうえ、手順 D か E のいずれかを行ってください。

タブレットの画面の表示内容	次の手順
各アプリのバージョンアップ画面が表示されている	本ページの【手順 D】を行ってください
「既に最新バージョンがインストールされています」が表示されている	次ページの【手順 E】を行ってください

【手順 D】

- ① 画面右下の「インストール」をタップしてください。バージョンアップ版アプリのインストールが開始されます。
- ② 「アプリをインストールしました」が表示されましたら、画面左下の「完了」をタップします。
- ③ その他のアプリのバージョンアップ画面が表示されますので、上記①～②の操作を繰り返し行ってください。
- ④ 「アプリケーションの更新が完了しました。」が表示されましたら「終了」をタップして 5 ページの【手順 9】に進みます。



※：バージョンアップ版アプリのインストールが完了すると画面左下の「キャンセル」が「完了」に変わります。

(次ページに続く)

【手順 E】

「終了」のボタンをタップして【手順 9】を行った後、
【手順 11】に進みます。
※【手順 10】の実行は不要です。

既に最新バージョンがインストールされています。

定期的に応用プログラムの
更新チェックを実施してください。

終了



【手順 9】

下図の手順で設定画面を表示させてください。



【手順 10】

- ① 設定画面の左側のメニューにある「アプリ」をタップしてください。
- ② 「健康診断アプリ」をタップして「バージョン 1.55」、「故障診断アプリ」をタップして「バージョン 1.59」と表示されていれば【手順 11】に進みます。これよりもバージョンが古い場合は再度【手順 7】に進みます。



(次ページに続く)

【手順 11】

下図の手順で「Unmount USB storage」を表示させてください。

① 左側のメニュー内の「ストレージ」をタップします。

② 右側のメニューを上方向にスクロールさせてください。



③ Unmount USB storage が表示されます。

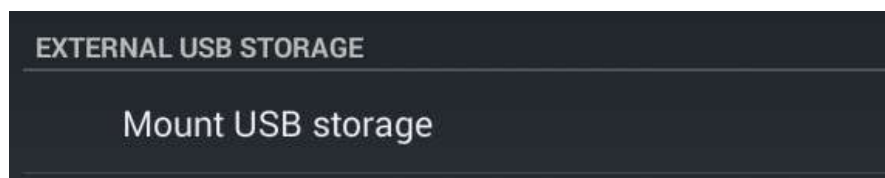
【手順 12】

「Unmount USB storage」をタップすると下図が表示されますので、「OK」をタップしてください。



【手順 13】

「USB storage will be unmounted」というメッセージが表示された後、画面右側に表示されていた「Unmount USB storage」が下図の表示になりましたら、タブレットからインターフェイスボックスを取り外してください。



以上で完了です。

【手順 C】自動再生が実行されない場合

パソコンによっては、ウイルスソフトが自動的に実行されるのを防止するため、USB メモリーなどが接続された際の自動再生が設定されていない場合があります。

自動再生が実行されない場合は以下の手順で HDM-8000 インターフェイスボックス内部の「HDM-8000.exe」を起動してください。

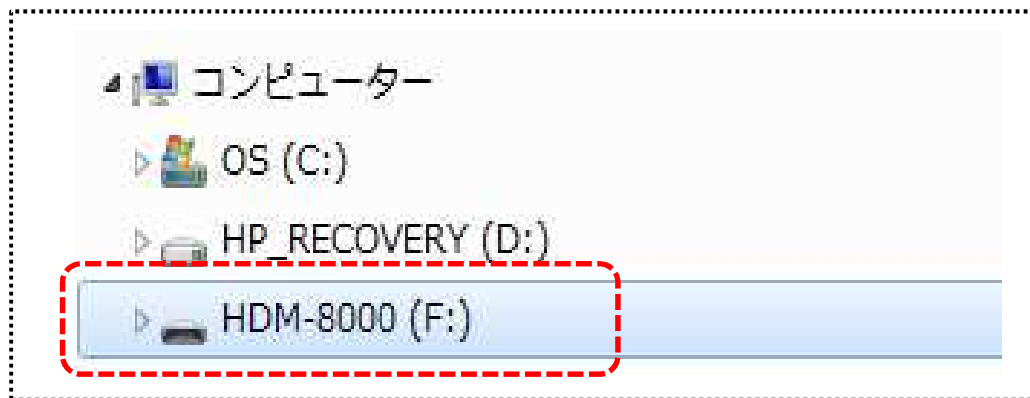
【手順 1】

パソコンの画面下部に表示されているタスクバーにある「エクスプローラ」をクリックしてください。



【手順 2】

「エクスプローラ」が起動します。画面の左側にある「コンピューター」に「HDM-8000」が表示されている場合は、「HDM-8000」をクリックしてください。



【手順 3】

HDM-8000 のインターフェイスボックス内のファイルが表示されます。「HDM-8000.exe」をクリックし、バージョンアップツールを起動してください。その後、3 ページの【手順 3】に進みます。

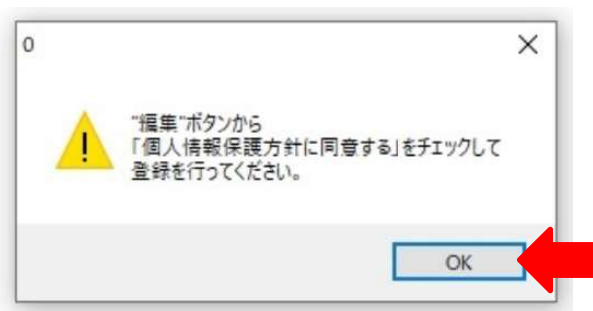
【手順 F】弊社の個人情報取扱方針の確認のお願い

2022年2月24日付で弊社の個人情報取扱方針（ユーザー登録情報の取扱いと利用目的の規約）を改定しましたので、弊社ではバージョンアップツールを通じて、各ユーザー様に内容をご案内しております。

個人情報取扱方針のご確認、ご同意をお願いするメッセージが表示されましたら【手順 1】～【手順 3】の操作を行っていただきたく、何卒、よろしくお願い申し上げます。

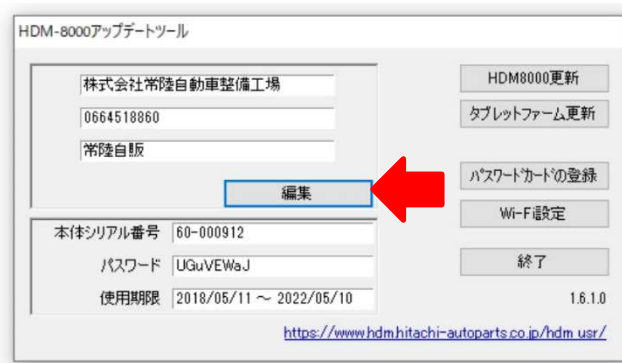
【手順 1】

左図のメッセージの「OK」（赤矢印の箇所）をクリックしてください。



【手順 2】

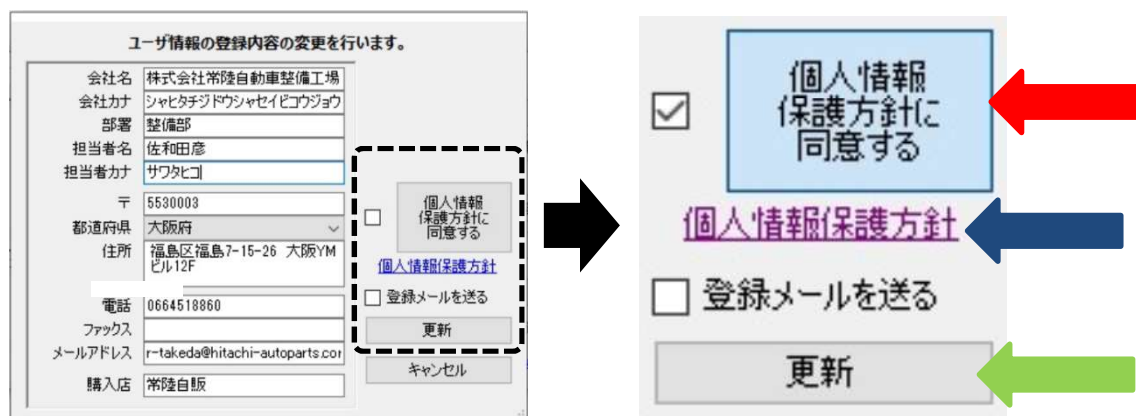
バージョンアップツールの「編集」（赤矢印の箇所）をクリックしてください。



【手順 3】

「ユーザー情報の登録内容の変更を行います」が表示されます。下記①～④の手順で操作を行ってください。

- ① 「個人情報保護方針」（下図の青矢印の箇所）をクリックして、文字の色を反転させてください。
- ② ブラウザ上に個人情報取扱方針の PDF が表示されます。内容をご確認ください。
- ③ 内容を確認後、「個人情報保護方針に同意する」のボタン（下図の赤矢印の箇所）をクリックし、左の空欄にチェックを入れてください。
- ④ 「更新」のボタン（下図の緑の矢印の箇所）をクリックして操作完了です。2 ページ目の第 3 項の操作を行ってください。



以後、弊社が個人情報取扱方針の変更を行った場合を除き、【手順 1】のメッセージは表示されません。

日立ダイアグノスティックツール HDM-8000 ユーザー様

日立 Astemo アフターマーケットジャパン株式会社

日産ソフト・バージョンアップのご案内 (Ver.7.05)

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。
日産ソフトをバージョンアップしましたので、下記の通りご案内申し上げます。

敬具

記

1. EV/HEV、HV バッテリ、EV バッテリのデータモニタ追加

追加車両	EV/HEV	HV バッテリ	EV バッテリ	EV バッテリ 2
ノート e-POWER/AURA(E13)	○	○		
スカイライン・ハイブリッド	○	○		
フーガ・ハイブリッド	○	○		
エクストレイル・ハイブリッド				
リーフ (ZE1)	○		○	○
リーフ (ZE0)	○		○	
e-NV200	○		○	
KICKS (P15)		○		

2. 車両別の診断機能追加

車両	追加内容
サクラ (KE0) ※対象車両として新規追加	<ul style="list-style-type: none"> ●自己診断(読取、消去) ●HPCU システムのアクティブテスト「電子膨張弁初期化」 ●EV/HEV、EV バッテリ、EV バッテリ 2 のデータモニタ ●作業サポート機能の対応状況については次ページの「3. サクラ (KE0) に対応する作業サポート機能一覧」を参照ください。
ノート e-POWER/AURA(E13)	<ul style="list-style-type: none"> ●エンジンでデータモニタ追加 ●メンテナンスモード/HV バッテリの電圧セル確認 ●EV/HEV のアクティブテスト「整備モード要求」
エクストレイル・ハイブリッド	<ul style="list-style-type: none"> ●EV/HEV の作業サポート クラッチ 1 ゼロ点位置学習、G センサキャリブレーション ●EV/HEV のアクティブテスト 整備モード 1、整備モード 2、整備モード 3、整備モード 5、クランキング ウォータポンプ、可変電圧
スカイライン・ハイブリッド	<ul style="list-style-type: none"> ●EV/HEV のアクティブテスト 上記エクストレイル・ハイブリッドの対応機能とクラッチ 2 初期調整
現在の診断ソフト側で対象としている e-POWER 車/ハイブリッド車	HV 整備モード

次ページに続く

3. サクラ (KEO) に対応する作業サポート機能一覧

システム	作業サポート機能
EV/HEV	<ul style="list-style-type: none"> ●クーリングファン積算作動時間クリア ●CPU交換時データ保存 ●CPU交換時データ書き込み ●バッテリー容量低下データクリア ●高電圧バッテリー/Bデータクリア ●特殊DTCクリア ●VIN登録
ABS	<ul style="list-style-type: none"> ●初期位置調整 ●前後Gセンサキャリブレーション ●舵角センサ調整 ●システムモード切替
VSP	<ul style="list-style-type: none"> ●VSP音量レベル変更
HVAC	<ul style="list-style-type: none"> ●アクチュエータ原点リセット
レーンカメラ	<ul style="list-style-type: none"> ●カメラエーミング
LASER/RADAR	<ul style="list-style-type: none"> ●ミリ波レーダ光軸調整
AVM	<ul style="list-style-type: none"> ●カメラキャリブレーション(フロントカメラ) ●カメラキャリブレーション(助手席側サイドカメラ) ●カメラキャリブレーション(運転席側サイドカメラ) ●カメラキャリブレーション(リヤカメラ) ●トップビュー微調整 ●トップビュー境目の強調表示 ●警告文言語切替 ●予想進路線表示 ●自動キャンセル要因(Entry) ●MOD機能
車間自動制御システム/ADAS	<ul style="list-style-type: none"> ●自動キャンセル要因1 ●自動キャンセル要因2 ●自動キャンセル要因6 ●ステアリングトルクキャリブレーション
作業サポートメニューに表示	<ul style="list-style-type: none"> ●車体番号読取

以上